

(別添)

財政状況等一覧表 (平成18年度)

(百万円)

団体名 市原市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
54,649	2,276	56,925

1 一般会計及び特別会計の財政状況 (主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	82,706	79,898	2,808	2,474	63,428	0	基金から102百万円繰入
用地会計	359	359	0	0	240	359	
普通会計	82,661	79,875	2,786	2,452	63,668	4	

2 1以外の特別会計の財政状況 (公営企業を含む公営事業会計に係るもの) (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	3,005	3,004	-	0	18,760	1,899	100.0	0	0	法適用企業
国保市民病院事業会計	525	525	-	0	0	217	100.0	0	0	法適用企業
	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
公共下水道	6,997	6,857	140	60	27,869	2,510	-	-	-	
特定公共下水道	178	178	0	0	225	102	-	-	-	
農業集落排水	77	76	1	1	607	67	-	-	-	
国民健康保険	25,275	24,589	686	686	0	2,711	-	-	-	
老人保健	14,613	14,563	50	50	0	1,136	-	-	-	
介護保険(事業)	9,782	9,608	174	0	0	1,502	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
千葉県市町村総合事務組合	33,340	32,424	916	371	3	6.5%	-	-	-	普通会計
千葉県後期高齢者医療広域連合	40	35	5	5	0	4.2%	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
市原市観光協会	10	100	50	36	0	0	0	
市原市市民会館	20	21	8	0	0	0	0	
市原市体育協会	6	60	50	31	0	0	0	
市原市都市開発公社	28	179	203	0	0	0	404	
市原市土地開発公社	2	346	3	0	0	9,357	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	1.15	実質収支比率	4.5
実質公債費比率	17.5	経常収支比率	86.5

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。